# 「食育」「遊び・スポーツ」「読書」で「生きるカ」をはぐくむ

# 「食育」

県では、「食育」「遊び・スポーツ」「読書」の取組みを一体的に進め、知·徳·体のバランス のとれた「生きる力」をはぐくむことにより、子どもたちの「元気」を創造します。

「ふれあい夢通信」では、子どもの元気創造の取組みを、シリーズで紹介しています。 今回は「食育」です。

## 「食育」ってなあに?

食育には、次のようなねらいがあります。

生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送ることをめざして、正しい食事のあり方や 望ましい生活習慣を身につけ、自らの健康管理ができるようにします。

家庭や学校での食に関わる様々な活動や、農作物を育て、収穫するなどの体験を通じて、豊か な心や社会性を育てます。



# 食について考えてみましょう

食を取り巻く社会環境の変化などにより、子どもたちの食生活も大きく変わってきています。

朝食欠食の増加

-人で食べる 孤食の増加

外食・調理済み 食品の利用の増大

また、食に起因する様々な健康上の問題が指摘されています。

偏った栄養摂取

生活習慣病の 増加や若年化

肥満傾向の増大

過度の痩身

そこで...



## 家庭や地域では

子どもが学校で学習したことを、食卓で話題にしたり、家庭で 一緒に実践してみましょう。

地域の食に関する専門家や生産者の方に、食のことを教わって みましょう。

県農林事務所では学校や地域へ 食育ボランティアを派遣し、農業体験、 郷土料理や農産加工品体験など、食 の体験活動のお手 伝いをしています。 詳しくはお近く の県農林事務所企 画振興室にご相談 ください。



次回は、「遊び・スポーツ」をテーマにおとどけします。

# モデル校での取組みがスタートしました

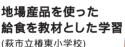
県教育委員会では、今年度から県内8校をモデル校に指定し、「子ども元気創造推進事業」を展開しています。 たとえば、モデル校ではこのような取組みをしています。



田植えの体験学習 (防府市立牟礼南小学校)



児童が育てた野菜を 使った親子料理教室 (周南市立大道理小学校)





県立西市高校生徒の 指導による野菜作り (豊北町立滝部小学校)



# 朝食で元気をつくろう!

男子

食べない 18% 食べる 82%

小学6年生の 5人に一人が 朝食欠食!!

モデル校8校の生活調査結果から (平成16年7月実施) 食べない

17%

食べる 83% 女子

朝食欠食により、「疲れやすい」「頭痛がする」などの不定愁訴が多くなると言われています。

# ●朝食は三つのスイッチ!

朝食を摂ることによって三つのスイッチが入ります。

switch 1

### やる気と集中力が出ます。

寝ている間に下がった体温がもどり、 元気に動けます。 switch 2

### 頭がすっきりとさえます。

脳が働くために必要なエネルギーの源(ブドウ糖)を供給します。

switch 3

### 体のリズムを整えます。

腸の働きをよくし、排便を促します。

# ●朝食欠食ゼロをめざそう!

朝食を摂る習慣を身につけることはとても重要です。

「朝ごはん、食べようね。」の声かけをして、朝食欠食ゼロをめざしましょう。

山口県では

# 学校・家庭・地域社会が一緒になって 子どもの居場所づくりを進めます

今の子どもたちは、少子化やテレビゲームの普及などにより、様々な体験活動 を行ったり、学年の違う子どもと交流したりする機会が少なくなっています。

県では、今年度から3年間かけて県内すべての小学校区に「地域子ども教室」 を設置し、子どもの居場所づくりを進めます。

# 「地域子ども教室」ってなあに?

子どもたちが放課後や週末などにいろいろな体験活動をしたり、異なる年齢の友達や 地域の人々と交流したりすることのできる活動拠点のことです。

地域の大人が協力して教室運営をすることにより、地域の子どもを地域社会全体で 育てる環境づくりにつながります。



# 子どもも大人もみんな集まれ!地域の居場所へ!

Q<sub>1</sub>. N<sub>2</sub>? A1. 放課後や週末、祝日、夏休みなどに活動します。

Q2. どこで? **A**2. 学校の空き教室や図書館、運動場、体育館

公民館や児童館

商店街の空きスペース

など、子どもたちが集まりやすく、

安全で安心して活動できる場所が活動拠点になります。



A4. 昔の遊びを楽しむ **Q**4. どんな活動を?

読書や音楽、絵画に取り組む

野球やサッカー、ゲートボールなどのスポーツをする

ものづくりに取り組む

地域の伝統芸能に取り組む

パソコンなどの操作を教え合う

など、地域の特色や指導する人の専門性を生かした活動を行います。

Q5. 指導する人は? A5. 地域の大人すべて(PTA、社会教育団体の指導員、高齢者、大学生、その他) が指導員になることができます。

地域で指導していただく方が必要です。ボランティアの指導員として、たくさんの方の登録・協力をお願いします。 登録は、各市町村教育委員会で行っています。お気軽にお問い合わせください。

地域の子どもは地域で育てましょう





# 「地域子ども教室」での様々な取組み



学校での紙飛行機づくり 放課後ひろば「山の田」(下関市)



学校での学習タイム さくらふれあい教室(阿東町)



公民館での 糸あやつり人形の操作 安田の糸あやつり人形芝居教室 (周南市)



学習農園での田植え 桃木小学校区子ども教室(美祢市)

詳しくは、県教育庁社会教育課、または各市町 村教育委員会にお問い合わせください。

### **県教育庁社会教育課**

TEL:083-933-4626 FAX:083-933-4639 E-mail:a50400@pref.yamaguchi.lg.jp

折り線

料金受取人払

山口中央局承認

1164

差出有効期間 平成17年3月 31日まで

က

7538790

「いんらへき 通信山口県教育庁教育政策課内山口市滝町一番一号

おい夢通信」編集部

行

---- 折り

# 保護者や地域の方のご意見を お待ちしています!

お寄せいただいたご意見は、今後の「ふれあい夢通信」の 内容充実に役立たせていただきます。

### 投稿方法

この投稿用紙を切り取ってご利用ください。 その他、ハガキ・封書、FAX、Eメールで ご投稿いただいても結構です。

1.八ガキ・封書

〒753-8501 山口市滝町一番一号 山口県教育庁教育政策課内

「ふれあい夢通信」編集部 083-933-4539

3.Eメール a501001@pref.yamaguchi.lg.jp

締め切り 平成17年2月28日

### 問い合わせ先

2.FAX

山口県教育庁教育政策課 (電話)083-933-4531

折り縛

民文化祭やまぐち」

県では、わが国最大の文化の祭典「第21回国民文化祭・やまぐち2006 (愛称:国民文化祭やまぐち)」を、平成18年11月3日(祝)から12日(日) までの10日間、県内一円を舞台に開催します。

この国民文化祭は、全国各地の伝統ある民俗芸能をはじめ、音楽や演劇、 文芸、美術、さらに食や暮らしに関する生活文化に至るまで、様々な文化活 動を行っている個人や団体の皆さんが全国から集まり、発表し、交流するも

国民文化祭やまぐち の大きな特色として、 次代を担う子どもたち の豊かな感性や創造 性をはぐくむための基

としています。

のです。

盤づくりを進めること

山口きららバンドも応援しています

# 子ども夢プロジェクト募集

児童生徒の皆さんが考える 文化芸術の夢やアイデアを募集しています。

### 「応募資格]

県内の子どもで、グループ単位であれば、誰でも応募すること ができます。(ただし、平成19年3月末時点で18歳以下の方) 学校(幼稚園・保育園)、学年、クラス、部活動単位はもちろん のこと、子ども会や地域の自主的な団体での応募も大歓迎です。

### 「採択件数 ]

15事業程度。採択された場合は、1件あたり限度額100万円以 内で夢やアイデアの実現のお手伝いをします。

### 「応募期限]

平成17年5月31日(火)消印有効

### 「応募先・問い合わせ先]

第21回国民文化祭山口県実行委員会事務局 TEL:083-933-2850 FAX:083-933-2859

のりしろ

1.今回の特集についてのご意見や子どもに関わる相談・情報をお書きください。

2.今回の「ふれあい夢通信」はいかがでしたか。(1.よかった 2.ふつう 3.よくなかった に をつけてください。)

ア.特集1 イ.特集2 ウ.ふれあい交差点 エ.ペンちゃん

その理由

3

3

3

オ.ふれあい掲示板 2

3.今後、特集のテーマとしてどんなことを取り上げてほしいですか?

ご住所 〒

テーマ

性別 在齡 男 お子様の年齢 お名前 歳 t 歳

差し支えなければご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

折10線 -

のりしろ



### 目標に向かってチャレンジ!

今回のふれあい交差点では、学校全体でチャレンジする目標をたてて、 家庭や地域とともに取組みを進めている学校の様子を紹介します。

### 大きく広がれ!チャレンジ目標の輪(福栄村立福川小学校)

本校では、「笑顔で元気いっぱいあいさつ」や「毎日10分以上読書」などの四つのチャレンジ目標を掲げています。昨年度は、学校での取組みが中心でしたが、今年度は、PTA総会後の学級懇談会で具体的な実践方法を話し合い、「学級PTA活動」の一環としても取り組むことになりました。

現在、「子どもの読んでいる本を親も読んでみよう」「一人一 役のお手伝いをまかせよう」など、年間を通じて、学級ごとに独 自の活動を設定し、家族そろって目標に向かって実践中です。

また、児童会でも、あいさつ運動を企画し、児童会役員の子どもたちが校門に立って、「おはよう」と笑顔で下級生を迎えています。 チャレンジ目標の輪が、学校から家庭・地域へと少しずつ大きく広がっています。



今日も元気なあいさつからスタート!

### ステップアップする八坂中(徳地町立八坂中学校)

本校では、学校のめざす生徒像や保護者・地域の願いをもとにして、学校のチャレンジ目標を設定しています。 学習の構えをつくろう「ストップ・ザ・忘れ物」 美しい学校をつくろう「一日一回美化ボランティア」 お互いの信頼関係を築こう「心に響くあいさつで元気はつらつ」このように、生徒の日常生活に根ざすよう、三つの目標にはすべてスローガンをつけました。

昨年度は実践や評価に具体性が足りなかったため、本年度は、 評価表を使って成果を確かめながら取組みを進め、年度末には、 保護者や学校評議員の方とともに評価をすることにしています。

また、個人でも、「一日一回以上必ず発表する」「部活に一生懸 命取り組み、きれいなフォームを身につける」など、「自分をステップアップする目標」を設定し、自らを高める努力をしています。



花壇の手入れ、心をこめて...

### 読書紹介カードで読書の共有を推進(県立熊毛北高等学校)

今年度、本校では、「全校で読書を共有しよう~2か月に1回は読書紹介カードを書こう~」というチャレンジ目標の実現に向けて取り組んでいます。この目標は、生徒代表2名と教職員5名からなる「チャレンジ目標推進委員会」で検討し、育友会や職員会議での話し合いを経て、実施することとなりました。

具体的には、各自が、自分が読んだ本について読書紹介カードに記入し、それを全校共有のフ

ァイルに整理し、だれもが自由に閲覧できるようにするというものです。生徒たちの間に「紹介された本を自分も読んでみよう」という気運が起こることをねらっています。

6月から始めて10月まで、枚数にして203枚、冊数では141 冊分のカードが集まりました。育友会報にも取り上げようと、保護者にも読書の輪は拡がっています。



読書紹介カードで拡がる読書の輪

# プルタブ30kgを集めよう(県立防府養護学校)

本校の今年度のチャレンジ目標の一つが「プルタブ30kgを集めよう」です。本校では、以前から寄宿舎でプルタブを集め、車いすに換え、一部は他の施設などに寄贈していました。それを、昨年度から児童生徒の自立心を育て、達成感を醸成する目的のもとで「自分たちの手で集めてみよう」ということにしました。

今年度の目標値は30kgです。児童生徒は各学期2回の全校集会のときに、それまでに集め

たプルタブを持ってきます。30kgは、プルタブ約8万個に相当します。はじめは、全校児童生徒約100人で30kgは難しいのではないかという思いもありましたが、家庭の協力もいただき、2学期の1回目の全校集会で目標の30kgを突破しました。

集められたプルタブは、高等部の作業学習の中で、磁石などを 用いてアルミニウム製以外のものが除かれ、最終的には文房具 などに交換されて、児童生徒会活動に生かされています。



目標まであと何キロかな?





「やまぐち教育情報ステーション」では、県内の学校や行政機関からのホットな情報をお届けしています。お子様の通われる学校の取組みや県内の様々な教育情報を知るために、ぜひ、ご活用ください。

「やまぐち教育情報ステーション」は、七つのコーナーから情報を お届けしています。

学校情報では、県内の各学校から 発信される様々な情報を掲載して

ひとことでは、教育関係者のエッセ イ[学び舎の窓から]を連載中です

その他、行政情報、募集案内、イベ ントなどのコーナーがあります

URL http://www.ysn21.jp/e-joho/

山口県教育委員会のトップ画面からも アクセスできます

# ふれあい掲示板

子どもたちと一緒に参加、見学できるイベント案内 ンダー 2004年12月▶2005年3月

山口県立山口博物館(山口市) 電話 083(922)0294

(休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)

1/5(水)~1/30(日) スポット展示

「よみがえった貴重な動物たち」

2/18(金)~2/20(日) 土星を見る会

2/22(火)~3/27(日) スポット展示

「新収蔵の歴史資料」

山口県立美術館(山口市) 電話 083(925)7788

(休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)

ピカソ展 1/6(木)~3/13(日)

> 幻のジャクリーヌ・コレクション イメージの変貌

ワークショップ(10:30~11:30)  $2/5(\pm) \cdot 2/19(\pm)$ 

親子で楽しむピカソ展

対象/小学生以下とその家族

定員/こども10名+保護者(先着順)、要観覧券(保護者)

山口県立萩美術館・浦上記念館(萩市) 電話 0838(24)2400

(休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)

シリーズ山東文物5 12/11(土)~3/13(日) 小さな御仏たち展

光青年の家(光市) 電話 0833(72)5512

1/15(土)・1/22(土)・1/29(土)

わんぱく創作道場

対象/小学生 定員/50人 締切/1/8

 $2/12(\pm)\cdot2/19(\pm)\cdot2/26(\pm)$ 

おもしろ科学実験・

対象/小学生(低学年) 定員/40人 締切/2/5

大島青年の家(周防大島町) 電話 0820(76)0913

1/15(土)~1/16(日) ゴックン! 大島、海の幸に舌鼓

対象/家族·親子 定員/15家族50人 締切/12/27

油谷青年の家(油谷町) 電話 0837(32)1000

 $3/19(\pm) \sim 3/20(日)$ 

北浦名産かまぼこづくり

対象/小中学生とその家族 定員/40人 締切/3/4

十種ヶ峰青少年野外活動センター(阿東町) 電話 08395(8)0033

1/29(土)~1/30(日)

冬の十種ヶ峰に挑戦

対象/小4~中3とその保護者 定員/40人 締切/1/15

2/11(金)~2/12(土)

親子でつくる冬物語

対象/家族 定員/80人 締切/1/28

ふれあいパーク(由宇町) 電話 0827(63)1513

2/20(日) 春を先取りイチゴ狩り

対象/幼児(4・5歳児)とその家族 定員/20家族 締切/1/24

2/27 (日) 陶芸教室

対象/小学生とその家族 定員/15家族 締切/1/31

3/6 (日) ギュッとでGood!春の色

対象/幼児(4・5歳児)とその家族 定員/20家族 締切/2/10

スポーツ交流村(光市) 電話 0833(71)1144

12/4(土)・12/11(土)・1/15(土)・1/22(土)

 $2/12(\pm)\cdot 2/26(\pm)\cdot 3/5(\pm)\cdot 3/19(\pm)$ 

海の教室

対象/小学生とその家族 定員/15人

### お気軽に 何でも 早めに 子どものことをご相談ください



子どもたちを取り巻く環境が変化しています。子どもたちの心の 中も見えにくくなっています。

子どもに関わる悩み、不安、気になることなど、何でも早めに相談 や情報をお寄せください。

### 相談や情報はこちらへ

・学校(幼稚園)

·市町村教育委員会

·教育事務所

・県教育委員会

(県教育委員会へは、本誌投稿用紙、電話、Eメール、FAXがご利用できます。)

・その他の相談窓口

学校・幼稚園を通じてお配り している「相談窓口一覧」をご 利用ください。



# 全国家庭教育フォーラムやまぐち大会を開催します

日時 2/6(日) 10:30~16:00

場所 光市民ホール

パネルディスカッション・講演のほか、親子体験コーナーなども予定しています。

### 県議会について学ぼう!

山口県議会のホームページの中の「子供サイト(山口県議会 for kids)」 がリニューアルしました。二人の子どもが画面に登場。県議会を訪問し、職員 にいるいろな質問をして、県議会について勉強する内容になっています。

URL http://www.pref.yamaguchi.jp/gyosei/kengikai/ 「子供サイト」をクリックしてください。

### 県立山口高等学校通信制課程の生徒募集

·願書受付期間 3/25(金)~4/4(月) 午前9:00~10:00 (ただし、3/26(土)、3/27(日)、4/1(金)、4/2(土)は除く 4/3(日)は実施)

·募集定員

普通科360人 衛生看護科40人 科目履修生制限なし

・検査 面接・作文

・問い合わせ・申込先 県立山口高等学校通信制課程 電話 083-922-8519

ふれあい。夢通信 編集部より

今回の特集はいかがでしたか。寒くなると家にこもりがちになりますが、きちんと食べて、元気を出 して、地域の居場所に集まりましょう。そこには、子どもにとっても大人にとっても新しい出会いや発見 が待っていると思います。

7月から8月にかけて、読者アンケート(抽出)を行いました。ご回答いただいた皆様方、ご協力あり がとうございました。編集部では、アンケートでのご意見を参考にして、これからも皆様の関心のある 情報をわかりやすく提供していきたいと考えています。今後とも、ご愛読をよろしくお願いします。

山口県教育庁 教育政策課教育企画室

〒753-8501山口市滝町1-1 TEL 083-933-4531

FAX 083-933-4539

Eメール:a501001@pref.yamaguchi.lg.jp